

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災における計画や訓練は実施できているが、風水害時における事業所独自の計画やマニュアルが作成できていない。	全国的に風水害の被害が多くなっている。事業所独自の風水害対策の計画書・マニュアルを作成し、不測の事態に備える。	立地条件や近隣の環境等を踏まえ、事業所独自計画書及びマニュアルを作成する。 出来上がったものを活用し、不測の事態においても冷静に対処できるよう研修なども併せて実施していく。	9ヶ月
2	49	昨年までは積極的に外出支援を行っていたが、コロナ禍に伴い感染防止のため、現在は困難になってしまっている。	感染状況が落ち着き次第、しっかりと感染症対策を行いながら、利用者のための定期的な外出や外食などを早期に再開をしていく。	ご入居者様一人お一人の健康観察を行いながら、感染症の特性等をしっかりと把握し、現状の感染状況を踏まえ、感染対策を検討・実施することで、コロナ禍であっても可能な限りの外出支援を実施していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月